

2023年7月21日

東急不動産ホールディングス株式会社

# 世界の企業を ESG 格付する「MSCI ESG レーティング」 最高評価に次ぐ「AA」を獲得

～グローバル ESG 指数「MSCI ESG リーダーズ指数」にも選定～

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西川 弘典、以下「当社」）は、米国のモルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社（MSCI Inc.）が世界の企業を対象に ESG への取り組みや情報開示の観点で格付けする「MSCI ESG レーティング」において、東急不動産ホールディングス株式会社として初めて「AA」評価を獲得しました。前回（2022年12月公表）の「BBB」評価から、今回（2023年6月公表）は2段階の格上げになります。

当社が獲得した「AA」は、最高評価「AAA」に次ぐもので、これまで注力してきた ESG の取り組みや、環境経営・DX という全社方針のもとでの戦略や事業活動が評価されたものと認識しております。



## ■MSCI について

MSCI（Morgan Stanley Capital International）社は、ニューヨークに本社を置く金融サービス企業です。MSCI ESG レーティングでは、企業の環境・社会・ガバナンスにおける取り組みを分析・評価し、最上位の AAA から最下の CCC まで7段階で格付けしています。

また当社は、米国 MSCI 社により開発された、グローバルの MSCI 指数の中型、大型株を対象に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の評価が相対的に高い銘柄を選別して構成する指数である「MSCI ESG リーダーズ指数」にも選定されました。今回の選定にあたっては ESG にかかわる経営課題への当社グループの取り組みが、将来にわたり持続的成長が期待できる企業としての評価をいただいた結果ととらえております。



当社グループでは長期ビジョン「GROUP VISION 2030」においても「事業活動を通じた社会課題の解決」を掲げており、引き続き持続的成長と長期的企業価値の向上に取り組んでまいります。

■当社が選定されている代表的な ESG 投資指数

FTSE4Good Index Series	FTSE Blossom Japan Index	FTSE Blossom Japan Section Relative Index	S & P/JPXカーボン・エフィシエント指数
 <p>FTSE4Good</p>	 <p>FTSE Blossom Japan Index</p>	 <p>FTSE Blossom Japan Sector Relative Index</p>	 <p>S&amp;P/JPX Carbon Efficient Index</p>
<p>ロンドン証券取引所のグループ企業である FTSE Russell 社により開発された株式指標。2010 年以降、2023 年まで、通算 14 年連続(※1)で選定されています。</p>	<p>2017 年より創設された、ESG について優れた対応を行っている日本企業の指標。7 年連続選定されています。年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF、以下同様) が ESG 投資のための株式指数として採用しています。</p>	<p>2022 年より新たに創設された、ESG についてセクター毎に ESG Rating が高い日本企業を選定した指標。2 年連続選定されています。GPIF が ESG 投資のための株式指数として採用しています。</p>	<p>ESG のうち環境に着目した株価指数で、TOPIX (東証株価指数) の構成銘柄を対象に、環境情報の開示状況と炭素効率性 (売上高あたりの炭素排出量) を考慮して、指数への組み入れ比率が決定されています。GPIF が ESG 投資のための株式指数として採用しています。</p>
MSCI ESG Leaders	MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)	GRESB 2022	CDP
 <p>2023 MSCI ESG Leaders Indexes Constituent</p>	<p>2023 CONSTITUENT MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)</p>	 <p>GRESB ★★★★☆ 2022</p>	 <p>CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION A LIST 2022 CLIMATE</p>
<p>グローバルの MSCI 指数の中型、大型株を対象に、環境、社会、ガバナンス (ESG) の評価が相対的に高い銘柄を選別して構成する指数です。</p>	<p>MSCI 社が開発した ESG テーマ型指数で、女性活躍推進法により開示される女性雇用に関するデータに基づき、各業種から性別多様性スコアの高い企業を選別して構築されています。GPIF が ESG 投資のための株式指数として採用しています。</p>	<p>GRESB リアルエステイット評価「4 スター」および「グリーンスター」を取得。GRESB 開示評価は 6 年連続最上位「A」を取得し、2022 年度は 100 点満点のスコアを取得しました。</p>	<p>国際環境非営利団体 CDP が実施する気候変動に関する企業調査で、気候変動対策において最高評価の A リストに 2022 年度選定されました。</p>

上記の他、S&P Global 社「Sustainability Year Book 2023」、Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index に選定されています。

東急不動産ホールディングスグループのESGへの取り組みについては、当社コーポレートホームページのサステナビリティサイトをご覧ください。

<https://tokyu-fudosan-hd-csr.disclosure.site/ja>

## ■長期ビジョン「GROUP VISION 2030」でめざす、「環境経営」と「DX」の取り組み

当社は2021年に長期ビジョン「GROUP VISION 2030」を発表しました。多様なグリーンの中で2030年にありたい姿を実現していく私たちの姿勢を表現する「WE ARE GREEN」をスローガンに、「環境経営」「DX」を全社方針として取り組んでいます。

HDの中核企業である東急不動産では「環境先進企業」をめざして様々な取り組みを積極的に進めており、2022年末には事業所及び保有施設\*の100%再生可能エネルギーへの切り替えを完了しました。

※一部の共同事業案件などを除く

東急不動産ホールディングス「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>

東急不動産ホールディングス「中期経営計画 2025」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/mgtpolicy/mid-term-plan/>